

応募方法

1人俳句三句、短歌三首、川柳三句以内（未発表のものに限る）。はがきに作品・住所・氏名・応募する壇名をはっきり書き、〒989-0292 白石市大手町1-1 白石市総務課へ。はがき一枚に短歌、俳句、川柳の併記は不可。毎月15日締め切り。Eメールでも応募できます。(☐koho@city.shiroishi.miyagi.jp)

市民文芸

歌壇 岩崎 聰之介 選

滑るよな速きで月日経っていき日記も度忘れ
がらでず
ちかちかと長山洋子の歌を聴く似合ってるねえ
赤い振り袖 佐藤 啓子
ボールペン近くに置いて思いつきの短歌をなん
とか今日も書いてる 佐藤喜和子
風そよぐ不忘の山の日の暮れは明日を約すかこ
ころ安らぐ 木村 芳香
深く深く見つめる君のやさしさに耽ることな
く心をひらく 阿部まゆみ
煮付けるかそれとも筒ごはんにすつか皮むきな
がら妻に聞いてみる 齋藤 巖
山峡の出で湯にあそぶ夕暮れや窓辺へ河鹿の声
降るうれし 村上八重子
何もかも忘れて一日温泉場にあそぶ初夏なりわ
れのみとき 佐藤ひろ子
二度入院最近せし夫庭に出て元気にオクラ植う
るうれしき 寺崎 悦子
茶話会に持ち寄る一品山のもの伽羅路の味三者
三様 末吉アツ子

【評】一首目、力を抜いた口語調が殊更でもない内容にマ
ツチ。よなは助動詞で、よななの変化したもの、よ
だの連体形。
二首目、さらっと仕上げで、そのリズムもいい。結
句の振り袖が躍っている。
三首目、ペンと紙あればよし。施設での作者、環境
にも恵まれ、いつまでもお若い。

俳壇 山家 弘子 選

母の日やだぶらぬ娘らの贈り物
重たげに花粉を付けて蜂帰巢
万緑や白煙たなびく茶白山
屋敷跡面影ありて花菖蒲
末吉アツ子
佐藤 昇
村上八重子
菊地せつ子

【評】一首目、「お田植さん」と呼ばれる五月女が田植え
の主役の時代があった。それが「サンダルで田植え済
ませる国となり」とは。
二句目、「ご主人に先立たれて早十年。追慕の情は消
えないが、強く生きたいと願う健気な心情。天上から
の励ましが明日の力に。
三句目、取り組みまでの仕切りが作戦を決め気合を
高めていく。立ち合いと同時に闘志がぶつかる。仕切
り四分間のドラマがそこに。

【評】一首目、娘たちのそれぞれ違つ母の日のプレゼント。
互いに話し合ったのであろう。その心遣いがうれしく
喜びが二倍三倍に。
二句目、まるで童話のような句。小さな生き物への
あたたかい思いやりがないと生まれない句。
三句目、茶白山は徳川家康が冬の陣に本陣を置いた
所。万緑の山々から一筋の白き煙。まるで狼煙のよう
だ。

【柳壇】四竈 英夫 選
青田見て昔の田植え思い出し 志村かつい
亡き夫も十年過ぎて夢笑顔 遠藤 舞
大相撲取り組むまでのもどかしさ 大庭美智子
過疎の町訪日客で活性化 菊川いつ子
拳手をして狭き車道を譲り合い 末吉アツ子
誕生日長生きしてねと孫五歳 星 明
詐欺集団金持ちばかり目をつける 佐藤 啓子
春なのに夏日のニュース朝一で 遠藤 松雄
晩酌は健康管理二杯まで 最上かおる
茄子の根にころり寝ている根切り虫 菊地せつ子



▲コーチと一緒にボール遊びを楽しむ園児たち



▲白石高校の生徒による梅花藻研究発表の様子

運動って楽しい！

カラースロロ園「スポーツ教室」

6月28日、カラースロロ園で「スポー
ツ教室」が行われ、2・3歳の園児5人が参加
しました。訪問運動指導のコーチを招き行われ
たこの教室は、子どもたちの運動機能の発達を
図ろうと本年度から毎月実施。園児はコーチと
交流しながらさまざまなボール遊びを行い、運
動の楽しさや喜びを味わっていました。

白石を面白いまちに

2024百白白石梅花藻祭り

6月29日、寿丸屋敷・すまいる広場で「百
白白石梅花藻祭り」が開催されました。天候に
も恵まれたこの日は、白石高校自然科学部生物
班による梅花藻の研究発表や「2024初夏の陣
ライブ」などのステージイベント、お抹茶コー
ナーや白石マルシェなど多くの催しがあり、会
場はたくさんの人で賑わっていました。



▲白石駅前での街頭広報活動の様子



▲展示された作品を眺める来場者

犯罪や非行のない社会を

「社会を明るくする運動」街頭広報活動

7月1日、白石地区保護司会の皆さんによる
街頭広報活動が行われました。この日は約30
人が参加。市役所玄関前で内閣総理大臣からの
メッセージを山田市長に伝達した後、白石駅前
に移動し、通勤通学中の皆さんにグッズなどを
配布。犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの
更生について、啓蒙活動を実施しました。

思い思いの作品を

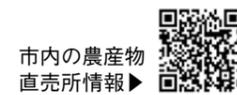
白石和紙絵てがみ展

7月14日から21日まで、寿丸屋敷で「白石
和紙絵てがみ展」が開催されました。会場には、
「ふるさと」をテーマとした市内小中学生や一
般から寄せられた作品500点ほどが展示。訪れ
た人たちは、思い思いに描かれた白石城やこけ
し、白石うーめんなどの作品を眺めながら、白
石和紙の良さに触れていました。

Shiroishi Market フレッシュマーケット

～地元農産物の魅力を発信～

担当者がオススメする地元の農産物や直売所などの魅力をお届けします。
～白石市農産物直売所連絡協議会は、地産地消を推進！～



毎年好評！ 夏の味覚「ピュアホワイト」



白いとうもろこし「ピュアホワイト」は、白石のブランド野菜「白
石三白野菜」のひとつで、糖度が高く、メロン並みの甘さが魅力です。
皮が薄いので、生のまま食べるとシャキシャキとした食感で、ゆで
ても焼いてもおいしく召し上がれます。おもしろい市場で販売し
ていますので、ぜひご賞味ください！
※天候により、収穫量が少ない場合があります。詳しくはおもしろ
い市場（☎0224-26-9778）までお問い合わせください。なお、
店頭での販売のみで、取り置きは行っていません。

農林課 ☎22-1253